

世界ジュニア選手権大会に2名選出

7月22日（火）から27日（日）の間、米オレゴン州で開催される第15回世界ジュニア陸上競技選手権大会に、日本代表として、足羽高校陸上部顧問の吉田良一先生が400Hのコーチに、敦賀高校の北川貴理選手が1600mRの選手として選ばれた。7月13日（日）の長崎国体選手選考会の折、福井陸上競技場で激励会が行われた。

【コーチ】

400mH 吉田良一（足羽高校陸上部顧問）

【選手】

1600mR 北川貴理（敦賀高校3年）

第15回世界ジュニア陸上競技 選手権大会

米オレゴン州ユージンで7月27日に行われた世界ジュニア選手権の最終日、本県の北川貴理選手（敦賀高3年）が、日本男子1600mRで3走を務め、3分4秒11のアジアジュニア新、日本ジュニア新記録で準優勝を果たした。

【結果】

1600mR 2位

日本（ウォルシュ・ジュリアン、由井快晴、北川貴理、加藤修也、）

記録 3分4秒11 アジアジュニア新、日本ジュニア新